日刊建設工業新聞 2023 年 12 月 11 日 掲載 (日刊建設工業新聞社 掲載許諾済み)



7、10の各月に季刊発行た。1年のうち1、4、委員会広報部会長に就い委員会広報部会長に就いる。1年のうち1、4、

日本アスファルト合材協会 資料・広報委員会 広報部会長 ペー・タッ カラ

り舗装だ」

など、その効果をすぐにきやすく整備されているんでいた道が翌日には歩なところでは昨日まで傷

実感できるのが道路であ

矢野 有里さん

界内外の隅々にまで道路も販売しているため「業

造ることである。空港の

滑走路や高速道路、

道路を造ることは、

「社会インフラである

として活躍する。一般に

の編集委員

振り返る。

している広報誌『アスフ

を身近に感じてきた」と

東北6県アスファルトプラント位置図

日本アスファルト合材協会 東北議会会

営業所、合材工場で総務 魅力を分かりやすく伝え 舗装や舗装材のアスファ 材部で事務職として働 を心掛ける。 事務局が中心となり、 報部会メンバーと日合協 を含めて人いる女性の広 る内容にしたい」。自身 に選んだきっかけは「道 してきた。同社を就職先 や経理などの業務を担当 く。本社・支店や各地の に留まりやすい企画立案 ルト合材に関する現状や 普段 は N I P P O の 合

る魅力的な業界だ」と呼

い人には自身の経験も踏

力をこう笑顔で話す。若

道路建設業や舗装の魅

まえ「事務職でも楽しめ

業界内外に魅力伝えたい